

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

和歌山県 田辺市

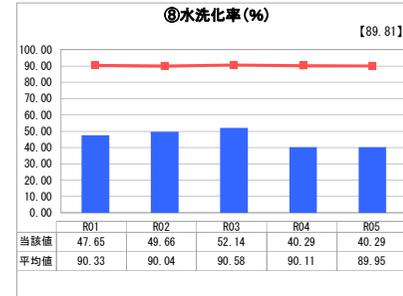
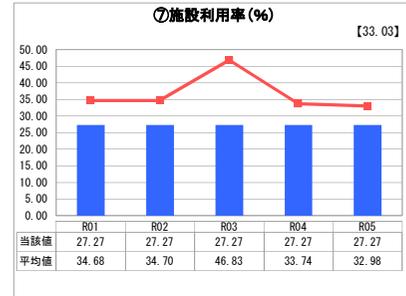
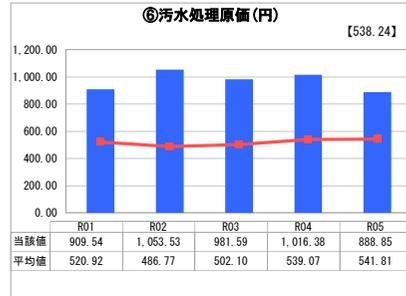
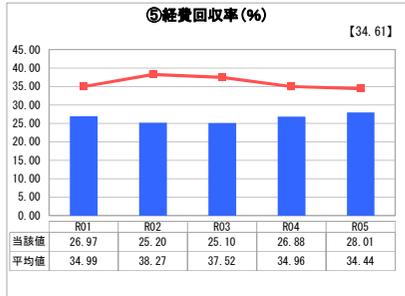
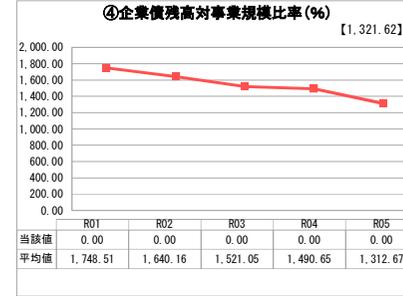
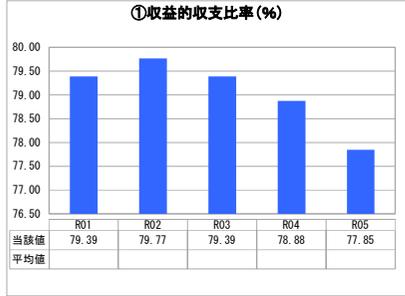
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	小規模集合排水処理	I2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.20	100.00	3,850

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
68,448	1,026.91	66.65
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
139	0.15	926.67

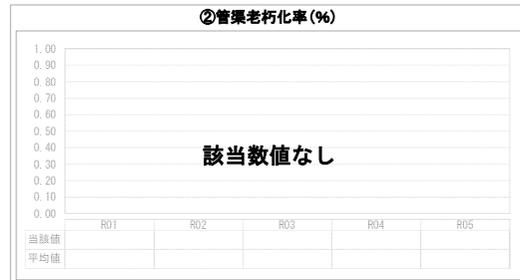
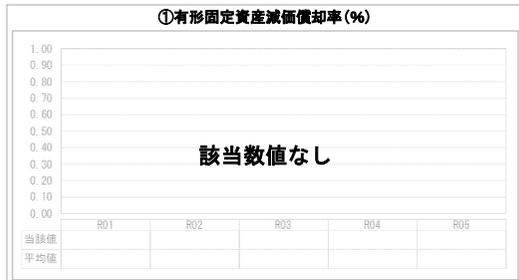
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率及び経費回収率について、本来、料金収入で会計全体を賄う独立採算による経営が基本と考えますが、全体計画区域内の地域実情を勘案する中で、現状の料金収入のみで運営することは困難な状況であり、一般会計からの繰入金収入に頼らざるを得ない状況です。今後、経営改善に向け施設維持管理経費の更なる節減や、計画的な施設改修等に努めてまいります。

汚水処理原価は、処理区域内の高齢化による利用者の減少に伴い有収水量が減少し、類似団体に比して高い数値となっております。処理区域内の状況から接続率の大きな向上は見込めないため、維持管理費の節減に努め、汚水処理原価の改善に努めてまいります。

施設利用率及び水洗化率は、類似団体より低い水準となっております。使用料収入の増加を図るためにも水洗化率向上の取り組みに努めてまいります。

### 2. 老朽化の状況について

上野鎌倉・上野中根地区は供用開始から24年が経過していますが、施設の大きな改修などの必要は生じていません。今後老朽化により発生する改修経費も想定した計画的な老朽化対策に取り組んでまいります。

## 全体総括

本市の小規模集合排水処理事業は、平成17年度市町村合併以前からの旧田辺市域で行われている事業です。

処理区域内の高齢化が進んでおり、加入率の減少が料金収入に影響を及ぼしており、今後大幅な収入の増加は難しいと考えられますが、接続促進の啓発及び周知活動に努めるとともに、計画的かつ効率的な施設の維持管理を行い、地域の生活環境の向上を図り、経営の安定化に努めてまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。